

5th JCS International Symposium on Theoretical Chemistry 開催のお知らせ

5th JCS International Symposium on Theoretical Chemistry が 2013 年 12 月 2 日 (月)–6 日 (金) に奈良市の東大寺総合文化センター(東大寺南大門横)で開催されます。

(ホームページ: <http://qcri.or.jp/jcs2013/>)

このシンポジウムは、JCS (日本、チェコ、スロバキア) 3 国の理論化学者の温かい友情のもとに企画され、“Friendship is our principle, Science will follow with us.”という理念のもと、研究者同士の国際的フレンドシップを育むことを最も重視しています。これまで、プラハ(2005)、京都(2007)、ブラティスラヴァ(2009)、プラハ(2011) で開催されました。

近年、理論化学は、実験結果の単なる検証手段ではなく、実験から導出が困難な知見の獲得やそれに基づく分子設計を可能とする手段へと発展し、また精密化という点でも飛躍的な発展を遂げています。そのため、本国際会議では、基礎的な理論化学分野はもちろんのこと、バイオ・薬学・ナノ材料など、理論化学の幅広い応用分野も対象としています。

この度の第 5 回シンポジウムでは、参加国を 3 国以上に少し拡大してより国際化する一方、上述の理念をより高め、人と人との繋がりを重視した温かい国際会議となるようにしたいと思います。科学や人生について考えを交換することによって、互いの科学と相互理解を深め、会議中の親密なディスカッションを経て、新たなサイエンスを創造し育成することを目的とします。実際に過去のシンポジウムを経て、国際共同研究へ発展した例が多くあります。

本シンポジウムでは、国内外からの多数の講演とともに、招待ポスターも含むポスターセッションも充実したものにしたいと考えています。短い会期ではありますが、多くの方と幅広くご交流いただき、共同研究などの実がみのってくれたらと期待しています。また、このシンポジウムでは、若い方が国内外の研究者と交流することも大きな目的の 1 つであり、招待を含むポスター発表などに積極的にご参加して頂きますようお願いいたします。

2011 年 3 月の東日本大震災により、予定していました開催予算が凍結され、まことに恐縮ではございますが、参加登録費 3 万円(学生 1.5 万円) をご負担いただけますよう、お願い申し上げます。

本シンポジウムの詳細は、上記のホームページでご確認ください。また、ご不明な点などございましたら、メール(e-mail: jcsi.office@qcri.or.jp)でお問い合わせください。

シンポジウム組織委員会
国際委員代表 中辻 博
実行委員代表 中嶋 浩之